



西尾市立白浜小学校



つながって育つ白浜っ子の育成

～思いやりにあふれ、一人一人が協力し合える学校をめざして～

白浜地区防災プロジェクト
「いのちを守る」
多種多様な訓練

「白浜つなぐプロジェクト」を通して

白浜地区活性化プロジェクト
「しらはま吉良里」
白浜の魅力を学ぶ

白浜小 2大プロジェクト

白浜地区防災プロジェクト「いのちを守る」

主な防災活動

第1次避難訓練

第2次避難訓練
(集会時・シェイクアウト訓練含む)

登下校時避難訓練

保・小・高 合同避難訓練

第3次避難路ウォーク
緊急時引き取り訓練
放課・清掃時避難訓練
無告知・無指示避難訓練

防災集会 避難路整備

南海トラフ巨大地震を想定し、平成23年度から白浜地区防災プロジェクト「いのちを守る」は開始しました。本校の防災関連の避難訓練は、いろいろな場面を想定して現在、年間8回実施しています。(主な訓練は、左表の通りです)

子どもたちの活動として「避難路整備」「非常持ち出し袋準備」「防災リーダー(6年生)による振り返り」「シェイクアウトの訓練」「防災ルーム整備」などに取り組み、自分たちの力で防災プロジェクトを実施しています。

前期防災集会では、防災活動のめあてを決め、後期防災集会では、活動のまとめを各学年が発表し次年度へつなげます。こうして先輩から後輩へ防災の学びは引き継がれています。



津波垂直避難



集会時避難訓練



防災集会

6年間を見通して、こんな学習をしています ～専門家からも学んでいます～

1年生「避難訓練を知ろう」

2年生「安全に避難する仕方を考えよう」

3年生「校内の安全について調べよう」

4年生「地震のメカニズムを知ろう」

5年生「災害時の備えについて考えよう」

6年生「われら白浜防災リーダー」

4年生は「生命の海科学館」で、こんにやくを陸のプレートと海底のプレートに見立て、ぶつかり合った場所で地震が起こるしくみを教えていただきました。

5年生は、災害時持ち出し袋の中身について、よりよいものにしたいという思いをもち、備えについて見直しました。また、白浜保育園・吉良高等学校・白浜小学校が協力体制を整えられるように、2校1園合同避難訓練にも取り組んでいます。



地震のメカニズム実験



地震VR体験



2校1園合同避難訓練

白浜地区活性化プロジェクト「しらはま吉良里」

- 1年生 学校のまわり
- 2年生 町たんけん
- 3年生 白浜のじまん調べ
- 4年生 饗庭塩の里・10歳の夢を語る会
- 5年生 通学路の安全について調べよう
- 6年生 ふるさと白浜に感謝



2年 町たんけん



3年 白浜のじまん調べ

白浜小校区は、自然と歴史と人のふれあいがたくさんある魅力的な地区です。いのちを守る防災プロジェクトに加え、「白浜大好き」の心を育む学びが、**白浜地区活性化プロジェクト「しらはま吉良里」**です。4年生は、この地で昭和の時代まで行われていた饗庭塩づくりを入浜式塩田保存会の皆様から学んでいます。3年生が白浜地区の魅力ある場所を調べたり、5年生が防災学習と絡めて通学路や地域の安全について調べてハザードマップを作成したりして、白浜のよさを再発見する学習に取り組んでいます。

また、地域の方が子どもたちの成長をお祝いしてくださる「10歳の夢を語る会」も地域の一人としての子供たちの心を育む大切な行事です。このようにして地域とつながっています。



4年 饗庭塩の里・10歳の夢を語る会

自ら動き出す子をめざして『学びをつなぐ授業』

自分で考えて学習を進めたり、多様な他者と協働しながら異なる考え方を組み合わせて、新たな考えをつくりだしたりしていけるように、個別の時間と協働の時間を大切にして授業に取り組んでいます。自分でじっくり考える姿や友達と励まし合いながら学習を進める子供たちの姿が見られています。



授業の様子

